



緩和ケアって、がんの末期になってから痛みをとる治療をするだけとか、治療をあきらめた人が対象とか思っていないですか？
緩和ケアは、がんと診断された時から、患者さんやご家族の辛いことや困っていることをお聴きして、その苦しみを少しでも和らげたり軽くしたりすることを目指しています。

決して痛み止めを処方するだけではありません！
今や二人に一人ががんを患う時代です。ご自身や大切なご家族ががんと言われても、自分らしく生活していく一助として、緩和ケアを正しく知り、もっと上手に活用していただけたらと思っています。

講演では、

- ①緩和ケアの上手な活用の仕方について
 - ②4月にオープンしたばかりの緩和ケア病棟のご紹介とそこでのケアについて
 - ③相談窓口について
- わかりやすくお話しします。皆様のご来場をお待ちしております!!

**参加無料
要申込!**

言われても、自分らしく生活していく一助として、緩和ケアを正しく知り、もっと上手に活用していただけたらと思っています。

もしがんと 言われたら

講師



① 姫路医療センター
緩和ケア内科医長
吉村 純彦



② 姫路医療センター 看護師長
大西 敦子
姫路医療センター 副看護師長
銅山 慶子

2019年 **5月25日** **土**

14時～(開場13時30分)

場所 **姫路市文化センター 小ホール**
姫路市西延末426番地1

●お問い合わせ・お申し込み先●

独立行政法人 国立病院機構

姫路医療センター 地域医療連携室

TEL.079-288-1355

参加者には
粗品を進呈

会場ご案内図



※専用の駐車場はございません。隣接の駐車場(有料)は状況により満車となる場合がございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。